

主要事業評価シート(第2次実施計画／R1・2・3年度)

① 基本事項	計画コード	事業名		部名	政策部
	17020	地域生活交通再編事業		課名	政策推進課 交通政策G
	施策の大綱	01:快適さを支える生活基盤の向上		財務科目	01:一般会計
	基本施策	05:公共交通網の充実		款	07:商工費
	施策の方向	01:地域公共交通を活用した交通ネットワークの強化		項	01:商工費
	戦略プロジェクト	03:「JR亀山駅周辺拠点力向上」プロジェクト		目	01:商工総務費
事業予定期間		H 19 ～ R - 年度	主な根拠法令等 道運送法、地域公共交通の活性化及び再生に関する法律		

② 目的・概要	対象	自家用車に乗車(同乗)するなど、自立した移動手段を持たない人
	目的	自立した移動手段を持たない人などの移動手段の確保や社会参加の促進をはじめ、市内公共施設等への公共交通アクセスを確保することを目的とする。
概要	概要	現行の広域廃止代替路線(2路線)及びコミュニティ系路線(6路線)を継続運行する中で、亀山市地域公共交通計画に基づき市内バス路線等の再編に取り組むとともに、効率的・効果的な運行を行う。また、現計画の検証を行い、令和3年度中に計画全体の見直しを行う。なお、乗合タクシーの定着化を図るため、制度の利用促進のための取り組みを行う。

令和元年度			令和2年度			令和3年度			
年度計画	○広域廃止代替路線(2路線) ・亀山みずほ台線、亀山棕本線 ○コミュニティ系路線(6路線) ・さわやか号、野登・白川ルート、東部ルート、南部ルート、西部Aルート、加太地区福祉バス ○路線再編(1路線) ○運賃見直し ○乗合タクシーの運行			○広域廃止代替路線(2路線) ・亀山みずほ台線、亀山棕本線 ○コミュニティ系路線(6路線) ・さわやか号、野登・白川ルート、東部ルート、南部ルート、西部Aルート、加太地区福祉バス ○路線再編(1路線) ○運賃見直し ○乗合タクシーの運行			○広域廃止代替路線(2路線) ・亀山みずほ台線、亀山棕本線 ○コミュニティ系路線(6路線) ・さわやか号、野登・白川ルート、東部ルート、南部ルート、西部Aルート、加太地区福祉バス ○路線再編(1路線) ○運賃見直し ○地域公共交通計画の見直し ○乗合タクシーの運行		
	○乗合タクシーの運行 ○亀山市地域公共交通会議の開催等 ○広域廃止代替路線2路線の運行 ・亀山みずほ台線、亀山棕本線 ○コミュニティ系路線6路線の運行 ・さわやか号、野登・白川ルート、東部ルート、南部ルート、西部ルート、加太地区福祉バス			○乗合タクシーの運行 ○亀山市地域公共交通会議の開催等 ○広域廃止代替路線2路線の運行 ・亀山みずほ台線、亀山棕本線 ○コミュニティ系路線の運行 ・さわやか号、野登・白川ルート、東部ルート、南部ルート、西部ルート、加太地区福祉バス			○乗合タクシーの運行 ○亀山市地域公共交通会議の開催等 ○広域廃止代替路線2路線の運行 ・亀山みずほ台線、亀山棕本線 ○コミュニティ系路線の運行 ・さわやか号、野登・白川ルート、東部ルート、南部ルート、西部ルート、加太地区福祉バス ○地域公共交通計画の見直し		
事業の計画・実績	計画額	事業費	119,000千円	124,800千円		125,300千円			
		国庫支出金							
		県支出金							
		地方債							
		その他	7,800千円	11,400千円		11,400千円			
	予算額	一般財源	111,200千円	113,400千円		113,900千円			
		事業費	118,937千円	127,890千円		137,889千円			
		国庫支出金							
		県支出金		1,364千円					
		地方債							
	決算額	その他	7,921千円	9,490千円		11,089千円			
		一般財源	111,016千円	117,036千円		126,800千円			
		事業費 ①	111,815千円	127,890千円		128,158千円			
		国庫支出金							
		県支出金		1,364千円					
	人件費	地方債							
		その他	8,015千円	5,779千円		7,979千円			
		一般財源	103,800千円	120,747千円		120,179千円			
		総人件費 ②	9,419千円	11,759千円		13,435千円			
		一般職員	9,419千円	11,759千円		13,435千円			
		所要人員	1.20	1.50		1.70			
	会計年度任用職員等	0千円	0千円		0千円				
総コスト(①+②)		121,234千円	139,649千円		141,593千円				
受益者負担率		6.6%	5.7%		5.6%				

				令和元年度	令和2年度	令和3年度		
④ 指標	①	名称	再編路線数(乗合タクシーを含む)	活動	計画値	1	2	3
			再編を行った路線数の累計		実績値	0	1	1
					単位	路線	路線	路線
	②	名称	利用者数(乗合タクシーを含む)	成果	計画値	103,000	107,200	107,200
			バス路線等の総利用者数		実績値	89,563	74,246	68,619
					単位	人	人	人
	③	名称			計画値			
					実績値			
					単位			

⑤ 事業の改善	前回評価	【前回評価の対応方針の概要を記入】 地域まちづくり協議会や近隣自治体との情報共有や連携により利用促進活動に努める。関南部地区自主運行バスへの支援など現計画に掲げる取組を進めるとともに、計画の最終年度であることから、これまでの検証と課題の整理を行い、次期計画の策定に着手していく。その中で、新たな技術を活用した取組の調査・研究や、ニーズとサービス、コストを考慮した鉄道・バス・乗合タクシーの最適な組み合わせによる効率的・効果的な運行に向けて検討を行う。
	改善行動	【前回評価の対応方針を踏まえ、どのような措置を講じたか】 地域まちづくり協議会や近隣自治体との情報共有や連携により利用促進活動に努めた。また、関南部地区と自主運行バスについて情報交換・協議を継続して実施した。地域公共交通計画の見直しに向けた取り組みについて、基礎資料作成のため、コミュニティバス乗降調査結果や市民アンケート調査結果の分析、地域まちづくり協議会への地域意向調査等を実施し、現計画の検証を行い、最終案を作成した。

評価		(判定)
⑥事業の評価	活動	【計画どおりに実施できたか】 バスの利用促進活動については、PRグッズの作成や沿線自治会へPRチラシの配布など、近隣自治体と連携して取り組んだ。乗合タクシーについては、制度の定着と利用促進を図るため、無料体験乗車券3,000円分を登録者全員に配布した。また、利用者の利便性向上と利用促進を図るため、制度の見直し等について、タクシー事業者と情報交換・協議を継続して実施した。 地域公共交通計画の見直しに向けた取り組みについて、基礎資料作成のため、コミュニティバス乗降調査結果や市民アンケート調査結果の分析、地域まちづくり協議会への地域意向調査等を実施し、現計画の検証を行い、最終案を作成した。
	成果	【成果は順調に上がったか】 バスについては、利用促進活動を実施したが、新型コロナウイルス感染症の影響により、利用者数は68,619人と目標の107,200人を大きく下回ったが、乗合タクシーについては、継続的に利用促進活動等を行ったこととコロナ禍での密の回避が意識されたことにより、令和2年度利用者3,741人から、令和3年度利用者4,688人へと約950人増加した。このように、自立した移動手段を持たない人などの移動手段を一定程度確保することができた。

⑦今後の対応方針	課題	【課題は何か】 バス利用者数は年々減少傾向にあり、さらに新型コロナウイルス感染症の影響により大幅に減少した。新型コロナウイルス感染症の影響による利用者ニーズの変化も見極めながら、対応を検討していく必要がある。 乗合タクシー利用者は年々増加傾向にあるが、コロナ禍の影響もあり乗合率が低い。乗合タクシーは、予約の時間や行き先に応じて、他の方と乗り合いながら利用するタクシーであり、このような制度の継続的周知を図る必要がある。	次期実施計画への方向性	☐ 継続（拡大）
				☒ 継続（現状維持）
				☐ 継続（縮小）
				☐ 完了
対応	【課題に対し、どのように対応するか】 地域の利用者ニーズを把握し、ニーズとサービス、コストを考慮した鉄道・バス・乗合タクシーの最適な組み合わせによる効率的・効果的な運行に向けて検討を行う。 乗合タクシーの乗合率を改善するために、出前講座の開催や地域ボランティアとの連携協働により乗車支援等を行い、広く乗合タクシーの制度・主旨について周知する。これらの対応に加え、今後は、デジタル技術を活用した利便性の向上に向け検討を行う。	☐ その他		
効果	【対応することで、どのような効果が期待できるか】 バスの利用促進や乗合タクシーの定着が図れ、地域公共交通を活用した交通ネットワークの強化につなげることができる。			
対応時期	令和4年度			【その他の場合、その内容を記載】

【1次評価者】	政策部 政策推進課 交通政策グループリーダー 服部 任之
【最終評価者】	政策部 政策推進課長 大平 守

(参考:前期基本計画期間(H29-R3)における評価履歴)

		H29	H30	R1	R2	R3
判定	活動	A	B	B	A	B
	成果	B	B	B	B	B

■令和3年度予算額(事業費)の内訳

予算額(事業費)		137,889 千円
内訳	令和2年度からの繰越額	千円
	令和3年度の最終予算額	137,889 千円
	令和4年度への繰越額	千円